

平成29年度

教育に関する事務の管理及び執行の  
状況の点検及び評価の結果報告書  
(平成28年度事業対象)

美里町教育委員会

— 目 次 —

I	美里町教育委員会事務事業評価の基本方針	・ ・ ・ ・ ・	1～2
II	教育委員会の活動状況	・ ・ ・ ・ ・	3～5
III	点検・評価の結果		
	【学校教育点検・評価項目一覧表】	・ ・ ・ ・ ・	6
1	学力向上支援事業	・ ・ ・ ・ ・	7
2	学習支援員事業	・ ・ ・ ・ ・	8
3	心の教室、子どもと親の相談事業	・ ・ ・ ・ ・	9
4	学校図書館図書業務支援事業	・ ・ ・ ・ ・	10
5	地域学校保健委員会補助金事業	・ ・ ・ ・ ・	11
6	小学校外国語指導事業	・ ・ ・ ・ ・	12
7	学校施設整備事業	・ ・ ・ ・ ・	13
8	学校部活動補助金事業	・ ・ ・ ・ ・	14
9	集団宿泊教室事業	・ ・ ・ ・ ・	15
10	芸術鑑賞補助金事業	・ ・ ・ ・ ・	16
	【社会教育点検・評価項目一覧表】	・ ・ ・ ・ ・	17
11	人権教育推進協議会補助金事業	・ ・ ・ ・ ・	18
12	青少年育成町民会議補助金事業	・ ・ ・ ・ ・	19
13	放課後子ども教室事業	・ ・ ・ ・ ・	20
14	歴史探訪講座等の開催事業	・ ・ ・ ・ ・	21
15	美里町文化協会補助金事業	・ ・ ・ ・ ・	22
	【社会体育点検・評価項目一覧表】	・ ・ ・ ・ ・	23
16	美里町ナイター陸上記録会	・ ・ ・ ・ ・	24
17	中学校野球美里大会	・ ・ ・ ・ ・	25
18	町民体育祭	・ ・ ・ ・ ・	26
19	美里町駅伝競走大会	・ ・ ・ ・ ・	27
20	美里町新春霊台橋マラソン大会	・ ・ ・ ・ ・	28
21	宇城中学校新人駅伝大会	・ ・ ・ ・ ・	29

## 美里町教育委員会事務事業評価の基本方針

### 1. 概要

地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果について報告書を作成し、議会に提出するとともに、公表することとなっております。

このようなことから、本町教育委員会でも効果的な教育行政の推進に資するとともに町民への説明責任を果たすため、外部評価委員会による教育委員会所管の事務事業の点検を行いました。

### 2. 点検・評価に当たっての基本的な考え方

- (1) 成果を重視した行政運営を行うため、事後評価を基本とする。
- (2) 評価の客観性、透明性を確保するため外部評価を行う。
- (3) 評価の対象・方法は、毎年度見直しを行う。

### 3. 点検・評価の対象

- (1) 教育委員会の活動状況
  - ① 定例及び臨時教育委員会の会議状況
  - ② その他の活動状況
- (2) 教育委員会の所管する事務事業  
教育委員会が所管する事務事業について教育委員会事務局で協議し、教育委員会で選定する。

### 4. 点検・評価の手順

- (1) 教育委員及び教育委員会事務局による自己評価
- (2) 外部評価委員による評価
- (3) 報告書の作成
- (4) 教育委員会で報告書の作成
- (5) 議会への提出及び公表

### 5. 学識経験者の知見の活用

地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第2項の規定により有識者の知見の活用については、点検・評価（自己評価）の結果について、学識経験者を含む5名の外部評価委員に、対象事業についてのご意見をいただきました。

外部評価委員名簿

屋形康廣	船原千廣	野尻絹子
長木高義	吉住大輔	

## 6. 教育委員会としての今後の方向性

担当課自己評価に対する外部評価委員のご意見等を踏まえ、最終的に教育委員会として今後の方向性を下記5つの中から選択しました。

拡 充	事業規模・内容をより拡大・充実し継続すべき事務事業
維 持	概ね現在の方向性・規模のまま継続すべき事務事業
縮 小	現在の方向性でよいが、事務規模については縮小方向で改善していくべき事務事業
改 善	現在の方向性から見直し、規模・手法等について改善を図るべき事務事業
完 了	完了した事務事業

(参考)

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」抜粋

(教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価等)

第 26 条 教育委員会は、毎年、その権限に属する事務（前条第 1 項の規定により教育長に委任された事務その他教育長の権限に属する事務（同条第 3 項の規定により事務職員等に委任された事務を含む）を含む。）の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに、公表しなければならない。

2 教育委員会は、前項の点検及び評価を行うに当たっては、教育に関し学識経験を有する者の知見の活用を図るものとする。

## II 教育委員会議の開催状況

### 1 教育委員会議

美里町教育委員会の会議は、毎月1回の定例会のほか、必要に応じ臨時会を開催しています。

この会議において、5名の教育委員（教育長1名を含む）が教育行政の基本方針や教育委員会の規則等の制定改廃など、会議において議決を要する事項について審議・決定を行うとともに、重要事項について事務局から説明を受けています。

平成28年度の教育委員会議の開催状況は次のとおりです。

期 日	場 所	議 決 事 項 等
平成28年 4月19日 (定例会)	中央庁舎 第2会議室	<ul style="list-style-type: none"><li>・美里町就学援助費「要保護準要保護児童生徒」の認定について</li><li>・美里町体育館施設条例施行規則の一部を改正する規則の制定について</li><li>・美里町立小中学校の主任等の任命について</li><li>・平成28年度美里町学校教育取り組みの方向について（協議）</li><li>・平成28年度美里町社会教育取り組みの方向について（協議）</li></ul>
平成28年 5月25日 (定例会)	中央庁舎 第2会議室	<ul style="list-style-type: none"><li>・美里町就学援助費「要保護準要保護児童生徒」の認定について</li><li>・美里町スポーツ推進委員の委嘱について</li><li>・町指定文化財の地震災害復旧にかかる具申について</li><li>・学校訪問実施要項、指導の視点（案）について（協議）</li></ul>
平成28年 6月20日 (定例会)	中央庁舎 第1会議室	<ul style="list-style-type: none"><li>・美里町就学援助費「要保護準要保護児童生徒」の認定について</li></ul>
平成28年 7月21日 (定例会)	中央庁舎 第1会議室	議決事項なし <ul style="list-style-type: none"><li>・諸報告</li></ul>
平成28年 8月1日 (臨時会)	中央庁舎 第1会議室	<ul style="list-style-type: none"><li>・美里町中学校統合審議会設置要綱の制定について</li><li>・就学指導委員会にかかる就学答申について</li></ul>

平成 28 年 8 月 24 日 (定例会)	中央庁舎 第 1 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美里町立小中学校管理規則の一部を改正する規則の制定について</li> <li>・町指定文化財の地震災害復旧にかかる具申について</li> </ul>
平成 28 年 9 月 27 日 (定例会)	中央庁舎 第 1 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 28 年度就学指導委員会における就学答申について</li> </ul>
平成 28 年 10 月 26 日 (定例会)	中央庁舎 第 1 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美里町就学援助費「要保護準要保護児童生徒」の認定について</li> </ul>
平成 28 年 11 月 22 日 (定例会)	中央庁舎 第 1 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 28 年度美里町就学指導委員会における就学答申について</li> <li>・美里町教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価の決定について</li> </ul>
平成 28 年 12 月 22 日 (定例会)	中央庁舎 第 1 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 28 年度就学指導委員会における就学答申について</li> <li>・美里町就学援助費「要保護準要保護児童生徒」の認定について</li> </ul>
平成 29 年 1 月 27 日 (定例会)	中央庁舎 第 1 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>議決事項なし</li> <li>・諸報告</li> </ul>
平成 29 年 2 月 22 日 (定例会)	中央庁舎 第 1 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバス等運行審議会規則の一部を改正する規則の制定について</li> </ul>
平成 29 年 2 月 25 日 (臨時会)	中央庁舎 教育長室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年度教職員人事異動について</li> </ul>
平成 29 年 3 月 21 日 (定例会)	中央庁舎 第 1 会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 28 年度就学指導委員会における就学答申について</li> <li>・美里町就学援助費「要保護準要保護児童生徒」の認定について</li> <li>・美里町立小中学校評議員の委嘱について</li> <li>・美里町スポーツ推進委員の委嘱について</li> <li>・美里町文化財保護委員の委嘱について</li> </ul>

## 2 その他の活動状況

平成 28 年度における、その他主な活動は次のとおりです。

- ・熊本県市町村教育委員大会
- ・宇城市町教育委員全員研修会
- ・各小中学校訪問
- ・各小中学校入学式・卒業式
- ・各小学校運動会、各中学校体育大会、文化祭（学習発表会）
- ・町成人式典
- ・美里町文化祭
- ・町民体育祭他各種イベント事業への出席

### 美里町教育委員会委員名簿

(平成 29 年 4 月 1 日現在)

職 名	氏 名	任 期
教 育 長	吉 永 公 力	平成 28 年 12 月 23 日～平成 31 年 12 月 22 日
教育長職務代理者	高 田 幸 也	平成 27 年 12 月 23 日～平成 31 年 12 月 22 日
委 員	松 本 富美代	平成 25 年 12 月 23 日～平成 29 年 12 月 22 日
委 員	早津田 直 子	平成 26 年 12 月 23 日～平成 30 年 12 月 22 日
委 員	佐々木 聡	平成 28 年 12 月 23 日～平成 32 年 12 月 22 日

### Ⅲ 事務事業外部評価点検・評価の結果

## 事務事業外部評価点検・評価項目

番号	担当係	事業名	事業内容	決算額
1	学校教育係	学力向上支援事業	児童・生徒の学力向上支援のため教師の指導力向上を高めることを目的とする。	2,644,800
2	学校教育係	学習支援員事業	特別支援学級及び通常学級において、さまざまな個性をもった子どもたちに、学級の担任と協力し学習支援を行う。	17,633,978
3	学校教育係	心の教室、子どもと親の相談事業	悩みや不安を抱える児童・生徒・保護者に対し、気軽に相談できる環境づくりに努める。	1,372,000
4	学校教育係	学校図書館図書業務支援事業	各学校図書館の業務支援のため、図書司書補等を配置し、児童・生徒の学習の基礎となる読書活動支援を図る。	6,220,266
5	学校教育係	地域学校保健委員会補助金事業	学校、地域、家庭の連携のもと、子どもの健康な生活と教育の推進を図るため、中学校区で委員会を設置し活動する。	80,000
6	学校教育係	小学校外国語指導事業	児童が英語に接し、低学年から英会話能力を身につけることで、国際化社会に対応する人材を育成する。	2,697,003
7	学校教育係	学校施設整備事業	計画的に学校の維持補修等を行うことで、児童生徒等の安全を守り、安心して豊かな教育環境を整備する。また、地域住民の安全と安心の確保に努める。	104,977,444
8	学校教育係	学校部活動補助金事業	児童・生徒が協調性、責任性、連帯感を育成し、豊かな人間性を培う部活動における経費の一部を補助する。	918,000
9	学校教育係	集団宿泊教室事業	児童・生徒が集団生活を通して基本的な行動様式の定着や野外活動を通じて心身の鍛錬に努める事業に補助する。	298,944
10	学校教育係	芸術鑑賞補助金事業	演劇を鑑賞することによって、心身の調和のとれた発達と人間としての生き方について自覚を深める事業に補助する。	94,000
11				
12				

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	学力向上支援事業	担当課	教育課 学校教育係
事業目的	・児童・生徒の学力向上支援のため教師の指導力向上を高めることを目的とする		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育審議員による定期的な授業改善指導訪問(学校訪問延べ75回、授業者47名に対して延べ128時間の授業参観指導)</li> <li>・教育委員会学校訪問における学校との打ち合わせ及び訪問時の全体会での指導・助言</li> <li>・美里町教育大綱及び美里町教育委員会グランドデザインの策定</li> <li>・美里町教育の取組の方向、学力向上アクションプランの策定</li> <li>・学期ごとの学力向上アクションプランの点検・評価</li> <li>・教育委員会議、町内校長会議での学力充実等の説明</li> <li>・美里町学力向上推進委員会の取組の充実(年間2回の全体会、年間2回の小中連携授業改善研修会の開催)</li> <li>・「教育美里」の発行(授業改善や教育動向の啓発、教育課題や教育資料の紹介など、第79号～89号発行)</li> <li>・全国学力量習状況調査や県学力調査結果の分析・考察と各学校への情報の提供)</li> <li>・熊本県教育委員会研究指定中央中校区保小中連携実践研究への支援</li> <li>・宇城地区指導主事・教育審議員等連絡会への参加</li> <li>・宇城地区教育論文・実践記録第1次審査</li> <li>・美里町第2次教育振興基本計画策定準備</li> </ul>		
予算額 決算額	予算額  2,645,000 円	決算額  2,644,800 円	
担当課 自己評価	<p>美里町教育振興計画及び教育大綱に基づき、「美里町教育委員会グランドデザイン」を策定し、「美里町学校教育取組の方向」及び「美里町学力向上アクションプラン」を設定し、学力向上支援に取り組んだ。</p> <p>全国学力・学習状況調査は、熊本地震の影響で、熊本県は当日の実施を見送り任意参加となった。後日実施した結果からは、小中学校ともほぼ同じで差は見られなかった。熊本県学力調査では、小学校の定着率は県平均を上回り、中学校ではやや下回った。</p> <p>中央中校区は、平成27年度から2年間にわたって、熊本県教育委員会の研究委嘱を受け、「幼・保等、小、中連携実践研究事業」として、学びのつながりを目指して、就学前教育との連携の充実も図られ、平成28年12月には実践研究発表会を開催し、保小中連携について、優れた実践を広めることができた。</p> <p>学力向上については、本町の一つの重要な教育課題であり、引き続き教師の指導力や資質の向上を図りながら、課題解決に向けて取り組む必要がある。</p>		

(外部評価委員の意見)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・先生の質が問われる中にこの様な事業が実施されている事は、これから先に先生の児童生徒への教え方にも質量共に大いに発揮できるものと思われま。</li> <li>・子どもに育成すべき知・徳・体については学校・家庭・地域がそれぞれの責任を果たすことが求められているが、その中でも知育は学校が組織的・体系的に担う必要があり、学校教育の責任は大きい。学力向上は、子どもが将来社会で自立する力に直結するものであり、学校の組織的取り組みと教師一人一人の指導力の向上の両輪が求められている。それを学校任せにするのではなく、美里町として基本的なビジョンの作成、きめ細やかな指導を通して後押ししていく取り組みは意義が大きいと考えられ、今後も継続して取り組み、さらに充実させていく必要がある。</li> <li>・未来を担う児童・生徒の学力向上は学校教育の最重要課題であるだけに、活動充実のためもう少し予算拡充が望ましい。</li> <li>・取組みの成果についてはよく分からないが、引き続き学力向上のために必要だと思います。</li> </ul>	

外部評価委員会としての今後の方向性	拡充 ・ 維持 ・ 縮小 ・ 改善 ・ 完了
教育委員会としての今後の方向性	拡充 ・ 維持 ・ 縮小 ・ 改善 ・ 完了

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	学習支援員事業	担当課	教育課 学校教育係
事業目的	<p>・特別支援学級及び通常学級において、さまざまな個性をもった児童・生徒に対し、一人一人の教育ニーズに応じた指導を、学級担任と協力して学習支援を行い自立できるよう支援する。</p>		
活動内容	<p>・町内4校の小・中学校において、学習支援員(外国語指導助手、医療的支援含む)9名の非常勤職員を配置し、特別支援学級(砥用小2学級・中央小2学級・砥用中1学級・中央中1学級)や通常学級で学級担任と協力し、取り出し指導等を行う。                  ・児童生徒の問題解決のための研修会を実施した。</p>		
予算額 決算額	予算額  17,636,000 円	決算額  17,633,978 円	
担当課 自己評価	<p>担任以外に非常勤職員を配置することにより、発達障がいを含む障がいのある児童・生徒や特別な配慮を必要とする児童・生徒に対して、よりきめ細かな適切な教育的支援を図ることで児童・生徒の自立に繋がっている。                  平成28年度より医療的支援が必要な小学校1年生が入学したため、学習支援員(医療的支援)として看護師免許所有者1名を新たに配置したことにより、学校においての支援を図ることができた。</p>		

(外部評価委員の意見)

- ・担任と非常勤職員の協力で細やかな指導ができ、児童生徒の自立にもつながり、支援が充実してきていると思います。
- ・様々な児童の実態に応じて、よりきめ細やかな指導を行っていくことが教育現場で必要となっている。また、教師に求められることが多岐に渡る中、チーム学校として様々な人材が連携して学校教育にあたることが求められている。学習支援員の配置は、児童にとっても教師にとっても効果的な事業であると考えられ、継続していくことが必要と考える。その実施にあたっては、適切な人材確保に留意していく必要がある。
- ・特別な配慮支援を必要とする児童・生徒のためには、欠かせない事業であり維持をお願いしたい。
- ・児童生徒にとって寄り添ってくれる先生がいることは心強いこと。様々な気持ちを持った子どもたちに接する先生方には研修会等を通して指導向上に努めていただきたい。
- ・きめ細やかな指導ができ必要だと思います。また、支援委員の報酬及び勤務時間については考慮も必要かと思います。

外部評価委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	心の教室、子どもと親の相談事業	担当課	教育課 学校教育係
事業目的	・悩みや不安を抱える児童・生徒・保護者に対し、就学することができる教育環境を整え気軽に相談できる環境づくりに努める。		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校2校(砥用小、中央小)、中学校2校(砥用中、中央中)にそれぞれ1名を配置し、人間関係や生活習慣等に悩みや不安を抱える児童・生徒及び保護者に対し、気軽に相談できる環境づくりに努めた。</li> <li>・平成28年熊本地震により児童・生徒の対応を研修するため、宇城教育事務所のスクールソーシャルワーカーによる研修会を実施した。</li> <li>・児童生徒の問題解決のための研修会を実施した。</li> </ul>		
予算額 決算額	予算額  1,380,000 円	決算額  1,372,000 円	
担当課 自己評価	<p>悩みや不安を抱える児童・生徒・保護者に対し、気軽に相談できる環境づくりに努め、児童・生徒・保護者と連携強化を図ったことで、悩みや不安の軽減あるいは解消につながっている。</p> <p>平成28年熊本地震により長期的なケアが必要な児童生徒が多数いたため、個人面談をすることによって、一人一人の状況把握とケアを行うことができた。</p>		

(外部評価委員の意見)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成28年度当初に地震があり、すぐに相談できる体制ができており、児童生徒・保護者の悩み不安解消につながっていると思います。</li> <li>・子どもの心のケアについては、教師と異なる立場で話を聞くことができる人がいることは意義がある。しかしながら、勤務時数が少ないため、就業というよりは有償ボランティア的な勤務条件であり、適切なスキルをもった人の確保に課題が生じることもありえる。場合によっては小・中学校2校を一人で担当することも可能とするような柔軟な対応ができるようにすれば、勤務時間の増加による人材確保と小中連携が少し進むのではないかと考える。</li> <li>・児童・生徒を取りまく環境は厳しさを増しているし、1年間の活動状況を見ても現状維持。</li> <li>・児童生徒、保護者の話に耳を傾けることは容易なことではないが、しっかりと対応していただきたい。傾聴することで相談者の本心を知り、信頼関係が築けると考える。</li> <li>・児童生徒の悩みや不安が解消または軽減するために必要な事業だと思えます。</li> </ul>	

外部評価委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	学校図書館図書業務支援事業	担当課	教育課 学校教育係
事業目的	・各小・中学校図書館の業務支援のため、図書司書補等を配置し、児童・生徒の学習の基礎となる読書活動支援を図る。		
活動内容	・各小・中学校図書館へ非常勤の学校図書司書(各学校1名で計5名)を配置し、学校図書館の整理や子ども達の図書利用の拡大を図る為の年間取組計画の作成や、図書活動支援を行っている。 ・学校司書の資質向上を図る為の研修会に参加している。		
予算額 決算額	予算額  6,230,000 円	決算額	6,220,266 円
担当課 自己評価	<p>学校図書館の司書業務は、児童生徒の読書活動支援に不可欠であり、主体的学習を援助し、図書館の整理、保管に必要な業務である。</p> <p>また、職員自身も司書資格を取得するなど自己研鑽をはかり、現在司書1名、司書補1名となり、図書利用をさらに進める体制が確立している。</p> <p>砥用小学校の図書館が、平成28年度子どもの読書活動優秀実践図書館に選ばれ文部科学大臣表彰を受賞した。また全九州学校図書館コンクールで文部科学大臣賞最優秀賞を受賞した。</p>		

(外部評価委員の意見)

- ・読書活動支援に不可欠な事業であり、今後も資格取得の研修も図り体制を確立することが必要であると思います。
- ・学校図書は現在、読書センターとしての役割のみでなく、学習センター、情報センターとしての役割を果たすことが求められており、授業での活用が大きく広がってきている。学校司書は、学校図書館の運営を担うだけでなく、図書や情報資料を通じた学習支援を行っており、その役割はますます重要になってきている。学校司書という明確な位置づけを行うとともに、学習支援を行うための教師との打ち合わせ時間について勤務時間の増加を図っていくことが必要だと考える。
- ・創意工夫しながら鋭意努力されており、できる限り予算措置面で考慮いただきたい。
- ・これからも児童生徒のために、読書活動支援を継続していただきたい。砥用小学校の図書館にはまだ入ったことがないので興味がある。中央、励徳小学校の児童にも見学する機会があればいいと思う。
- ・司書の方も頑張っておられ、また、児童生徒の読書活動を支援していただき期待します。

外部評価委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	地域学校保健委員会補助金事業	担当課	教育課 学校教育係
事業目的	・学校、地域、家庭の連携のもと、中学校区で設置された学校保健委員会により、児童・生徒の健康な生活と教育の推進を図る。		
活動内容	<p>・中学校区で地域学校保健委員会を設置、学校、地域、家庭の連携のもと、児童・生徒の健康な生活と教育の推進を図る。                  砥用地区：60名                  中央地区：43名</p> <p>両地区合同で教育講演会を開催。</p> <p>中央地区において、委員会内下部組織に保小中連携部会を創設。また、保健委員会の通称を「はぐくみ」委員会としている。</p>		
予算額 決算額	予算額  80,000 円	決算額	砥用地区 40,000 円 中央地区 40,000 円
担当課 自己評価	地域内の学校保健に関する問題点の解明に関係機関との連携を密にし、児童生徒の豊かな健康生活の向上に寄与している。		

(外部評価委員の意見)

- ・中央地区の委員会も体制が整い、町全域で児童生徒への健康な生活環境を向上させる事が出来ると思います。
  - ・子どもの心身ともに健やかな成長を図るために、学校、家庭、地域が連携した取り組みはとても大切である。また、教育委員会のみならず、保健師が入っていることは地域の連携体制として意義があり、今後も継続していくことが必要と考える。
  - ・中央地区で始まったことはとてもよかった。今後連携した取り組みが更に充実していくことを願う。
  - ・砥用地区の保健委員会に参加したが、熱心な先生方、関係者が多かった。これからも児童生徒の健康生活向上に努めていただきたい。
- 教育講演会は参加者募集に工夫が必要。(チラシ・防災無線の他になにか)
- ・児童生徒の健康生活向上のため、これからも必要だと思えます。

外部評価委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	小学校外国語指導事業	担当課	教育課 学校教育係
事業目的	・低学年のうちから英語に接し、英会話能力を身につけることで、国際化社会に対応する人材を育成する。		
活動内容	・小学校の1年生から4年生を対象に、非常勤の外国語指導助手2名(1名は学習支援員を兼任)を配置する。担任と協力し、楽しく基本的な英語活動を行う中で、コミュニケーション能力の育成を図る。また、5・6年生に関しては、外国語指導助手が担任の助手として授業に参加し、学習指導要領に定められた外国語活動を行うことで、外国語の発音や基本的な表現に慣れ親しませながら、中学校英語教育の素地を養う。		
予算額 決算額	予算額  2,704,000 円	決算額	2,697,003 円
担当課 自己評価	英語を通じて、言語や文化について体験的に理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度が育っている。		

(外部評価委員の意見)

- ・小学校の低学年から外国語に親しみ慣れることにより、高学年からの基礎教育に繋がるものと思います。
- ・グローバル化が続く社会において、英語を話せることは子供が自立するためにますます重要となってきた。小学校低学年から、英語にふれることは意義があり、今後も継続していくことが必要と考える。
- ・我々の小学生時代には無かったことで、とても良い取り組み。中には授業についていけない、英語が苦手だと感じる児童も少なくないと思うので、興味、関心が持てるよう工夫された授業を行ってほしい。
- ・これからの国際社会で生きていく子どもたちは、英語力が必要であることは明らかです。そのための必要な事業だと思います。

外部評価委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	学校施設整備事業	担当課	教育課 学校教育係
事業目的	・建設後20年を経過する校舎や屋内運動場等もあり、安全面をはじめ環境衛生面、地域の避難施設等の観点から施設の維持補修や改修工事を計画的に実施し、適切な維持管理に努める。		
活動内容	低用小学校: 特別支援教室設備改修工事 低用中学校: 低用小・中学校プール更衣室改築工事 部室改修及び農具倉庫設置工事 グラウンド廻り整備工事 給食調理室トイレ等改修工事 中央中学校: プール建屋屋根改修工事 特別支援教室設備改修工事  全校: 平成28年熊本地震による施設災害復旧工事		
予算額 決算額	予算額 小学校           1,800,000 円 中学校           31,473,000 円 小学校(震災分) 48,360,000 円 中学校(震災分) 29,130,000 円	決算額 小学校           1,687,431 円 中学校           31,308,923 円 小学校(震災分) 42,853,741 円 中学校(震災分) 29,127,349 円	
担当課 自己評価	学校施設は、児童生徒等の学習・生活の場であり、公教育を支える基本的施設であるとともに、地域住民にとっては、身近な公共施設として、また、災害発生時の避難場所ともなる施設として重要な役割を担っている 計画的に学校の維持補修等を行うことで、児童生徒等の安全を守り、安心して豊かな教育環境が整備できている。また、地域住民の安全と安心の確保に繋がった。 平成28年熊本地震により全学校施設、土地の被害があった。		

(外部評価委員の意見)

- ・国・県の補助事業を活用しつつ、単独財源を出来るだけ抑えて今後とも事業を進めていただきたいと思います。
- ・自己評価にも述べられているように、学校施設は子どもが安全・安心して学ぶとともに、災害時の避難場所として重要であることを私たちは昨年実感した。これを教訓として今後も子どもの安全を優先した事業実施を行うとともに、災害を想定した設備(先進事例として災害時は簡易トイレや釜戸となるベンチ、簡易トイレとなるマンホール、防災井戸、非常時にはケアが必要な方への部屋となるミーティングルームの体育館への併設等がある)も考慮しながら施設整備を充実させていく必要があるのではないかと。
- ・計画的に学校の維持補修等をなされていたことが、地震被害を最小限にとどめ、ひいては地域住民の安全と安心の確保に繋がったことは大いに評価できる。
- ・児童生徒の安全面、衛生面を第一に、中学校統合も視野にいれて事業を行っていただきたい。
- ・学校施設の維持補修は計画的に行うのが必然であると思います。また、災害時の避難場所でもあるので優先的に実施して欲しいと思います。

外部評価委員会としての今後の方向性	(拡充) ・ 維持 ・ 縮小 ・ 改善 ・ 完了
教育委員会としての今後の方向性	(拡充) ・ 維持 ・ 縮小 ・ 改善 ・ 完了

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	学校部活動補助金事業	担当課	教育課 学校教育係
事業目的	・児童・生徒が協調性、責任性、連帯感を育成し、豊かな人間性を培う部活動における経費の一部を補助する。		
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・<b>砥用小(2部) 54,000円補助(27,000円×2部)</b> 総合運動部①19人、総合運動部②22人</li> <li>・<b>励徳小(2部) 54,000円補助(27,000円×2部)</b> 男子総合運動部22人、女子総合運動部11人</li> <li>・<b>中央小(2部) 54,000円補助(27,000円×2部)</b> 男子総合運動部22人、女子総合運動部23人</li> <li>・<b>砥用中(6部) 378,000円補助(63,000円×6部)</b> 野球部17人、サッカー部17人、柔道部19人、剣道部21人、陸上部28人、バレー部23人</li> <li>・<b>中央中(6部) 378,000円補助(63,000円×6部)</b> 野球部17人、テニス部17人、サッカー部19人、バレー部17人、文化部11人、陸上部12人</li> </ul>		
予算額 決算額	予算額  918,000 円	決算額  918,000 円	
担当課 自己評価	部活動をとおして、体力の向上と技能の習熟を図るとともに、生涯にわたってスポーツに親しむ資質や能力を育むため必要であり、保護者の経済的負担軽減につながっている。		

(外部評価委員の意見)

- ・社会体育への移行も検討されているが、部活動における経費の一部助成となっており、保護者の経費負担の軽減に繋がっていると思います。
- ・小学校の運動部活動は終了する。クラブチームに参加できない児童の放課後の運動ができる体制づくりとして、本予算を放課後子ども教室に移管し、試合に出ることではなく、楽しく体を動かすことを目的とした地域の人材による活動を実施してはどうか。
- ・小学校は社会体育に伴い、見直し検討が求められる。

外部評価委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ <b>縮 小</b> ・ 改 善 ・ 完 了
教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ <b>縮 小</b> ・ 改 善 ・ 完 了

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	集団宿泊教室事業	担当課	教育課 学校教育係
事業目的	・児童・生徒が集団生活を通して基本的な行動様式の定着や野外活動を通じて心身の鍛錬に努める事業に補助する。		
活動内容	<p>・中学校1年生、小学校5年生を対象に少年自然の家等を利用し、集団生活を通して基本的な行動様式の定着を図るとともに、野外活動を通して心身の鍛錬を行う。</p> <p>砥用小学校:豊野少年自然の家          励徳小学校:豊野少年自然の家          中央小学校:あしきた青少年の家          砥用中学校:豊野少年自然の家          中央中学校:平成28年熊本地震により未実施          町補助(1人当たり3,000円予算)にて事業実施、一部学級費を使用している。</p>		
予算額 決算額	<p>予算額</p> <p>小学校 214,000 円          中学校 87,000 円</p>	<p>決算額</p> <p>小学校 212,069 円          中学校 86,875 円</p>	
担当課 自己評価	集団生活を通して基本的な行動様式が図られている。		

(外部評価委員の意見)

- ・家庭外で集団生活をする事により、個人の心身の鍛錬と集団での協調性が発揮されるものと思います。
- ・集団生活による学習は意義があり、その経費を町が負担していることは子育て支援として充実している。このような施策をホームページ等で積極的に発信し、子育てしやすい町としての広報活動に生かすことで、少子化対策としていくことも必要ではないか。
- ・学校では得られない貴重な体験が出来る機会であり継続。

外部評価委員会としての今後の方向性	<p>○ 拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了</p>
教育委員会としての今後の方向性	<p>○ 拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了</p>

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	芸術鑑賞補助金事業	担当課	教育課 学校教育係
事業目的	・演劇を鑑賞することにより、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活を構築する自主的、実践的な態度を育てるとともに自己を生かす能力を養う。		
活動内容	<p>・小中学校で実施する演劇鑑賞の事業に対して経費の補助を行う。</p> <p>砥用小学校: 未実施          励徳小学校: 未実施          中央小学校: 未実施          砥用中学校: 未実施          中央中学校: 劇団「風の子九州」 影絵芝居</p> <p>・町教育委員会主催の「鼓童」の交流学校公演(芸術鑑賞会)を実施した。</p>		
予算額 決算額	予算額 小学校 0 円 中学校 94,000 円	決算額 小学校 0 円 中学校 94,000 円	
担当課 自己評価	小中学校で実施する演劇、音楽鑑賞等の優秀な文化・芸術に親しみ、また、触れる機会を提供し、感性や教養、「豊かな心」の育成につながっている。 町教育委員会主催の「鼓童」の交流学校公演(芸術鑑賞会)を実施し、全校の児童生徒が参加した。		

(外部評価委員の意見)

- ・児童生徒の芸術への興味を高め、個性を引き出すことが出来ると思います。
- ・本物の芸術にふれることの少ない児童・生徒にとって貴重な体験の一つとなる事業である。児童生徒が多い学校では、個人負担で経費を徴収している学校が多いが、児童生徒の少ない学校では一人あたりの経費が高額になり、優れた芸術を鑑賞する機会をつくることは難しい。このような施策を実施していることも子育て支援策として広く広報していくことも必要と考える。
- ・児童・生徒の感性を磨き、豊かな心を育てるのに有効な事業であり、出来れば継続。

外部評価委員会としての今後の方向性	拡充 ・ 維持 ・ 縮小 ・ 改善 ・ 完了
教育委員会としての今後の方向性	拡充 ・ 維持 ・ 縮小 ・ 改善 ・ 完了

## 事務事業外部評価点検・評価項目

番号	担当係	事業名	事業内容	決算額
1	社会教育係	人権教育推進協議会補助金事業	町内における人権教育の推進を図ることを目的とする。	100,000
2	社会教育係	青少年育成町民会議補助金事業	青少年問題の重要性に鑑み広く町民の総意を結集し、次世代を担う青少年の健全な育成を図る	256,000
3	社会教育係	放課後子ども教室事業	放課後等において、小学校の施設等を使用し、子どもたちの安心・安全な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強・スポーツ・文化活動など、地域住民との交流活動等の機会を提供することにより、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。	844,791
4	社会教育係	歴史探訪講座等の開催事業	石橋をはじめとする多種多様な文化財を活用し、郷土の歴史・文化に対し理解と関心が高まるよう歴史探訪講座(生涯学習講座)や説明会・研修会を開催する。	35,000
5	社会教育係	文化協会補助金事業	町内各文化関係団体相互の連絡調整を図るとともに、本町文化振興に寄与する。	325,000
6				
7				
8				
9				
10				
11				
12				
13				

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	人権教育推進協議会補助金事業	担当課	教育課 社会教育係
事業目的	町内における人権教育の推進を図ることを目的とする。		
活動内容	<p>人権教育の研究と実践及び各種研修会の開催と各種研修会への派遣。                  人権教育の研究と実践については、例年6月の総会時に研修会を行っていたが、熊本地震及び豪雨災害対応の為、中止した。(総会資料を配布済み)                  各種研究会への派遣については、平成28年8月の第43回宇城地区人権教育研究大会分科会への参加要請を行った。                  各種研修会の開催については、平成29年2月に行政職員を対象とした人権教育研修会を開催した。</p>		
予算額 決算額	100,000 円	決算額	100,000 円
担当課 自己評価	<p>部落差別をはじめ、様々な人権問題について学び、学習を通じて正しい知識や豊かな人権感覚を身につけることができると考えている。                  総会資料を精査した結果、予算については適正に執行されており、行事等も、事業の目的達成のために活動されている。予算額の大部分を補助金が占めており、補助金については現状維持が望ましいと考えている。                  また、行政職員を対象とした人権研修会でのアンケート内容を踏まえ、人権教育に必要な研修内容を計画したい。</p>		

(外部評価委員の意見)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・様々な人権問題があり、多くの方に人権教育への参加を呼びかけることも必要であると思います。</li> <li>・社会人権教育は人権社会構築のために大切な取り組みである。しかしながら、講演会等も参加者が固定化しているように思われる。人権啓発は首長部局の担当業務であるが担当する部局が無い中、例えば人権月間における広報誌の活用や防災無線による啓発等、もう少し広く啓発をしていくような施策にも取り組んでいく必要があるのではないかと。</li> <li>・予算額の大部分を補助金が占めている現状では、これ以上の活動内容の充実については望めないことだろう。人権教育に必要な研修内容を検討計画してほしい。</li> <li>・事業がマンネリ化しないように、様々な研修会等を利用して成果を反映していただきたい。</li> <li>・人権教育は必要だと思えます。</li> </ul>	

外部評価委員会としての今後の方向性	拡充 ・ 維持 ・ 縮小 ・ 改善 ・ 完了
教育委員会としての今後の方向性	拡充 ・ 維持 ・ 縮小 ・ 改善 ・ 完了

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	青少年育成町民会議補助金事業	担当課	教育課 社会教育係
事業目的	青少年問題の重要性に鑑み広く町民の総意を結集し、次世代を担う青少年の健全な育成を図る。		
活動内容	補導部会と育成部会に分けて活動を行っており、補導部会はH28年5月より毎月1回の巡回指導とやまびこ祭りの巡回指導を実施した。(7月のふるさと復興夜市については、事務局のみで巡回指導)また、学校の2学期・3学期末には会議を開催して、町内小中学校及び近隣の高等学校の生徒指導の先生と情報交換を行った。育成部会については、青少年に自然のすばらしさ、友とのふれ合い・地域の人との交流により、思いやりを持った子どもの育成を図ることを目的として、さくら健康フェスタの共催や町PTA連合会で取り組んでいる子ども110番事業に共催した。		
予算額 決算額	予算額 256,000 円	決算額	256,000 円
担当課 自己評価	<p>本年は、熊本地震及び豪雨災害に伴い、多くの被災を受けた中、補導部会においては、委員の方々の協力により5月から巡回指導が実施できたことは、評価できると考えている。</p> <p>総会資料を精査した結果、予算については適正に執行されており、行事等も多岐にわたり、事業の目的達成のために活動されている。予算額の大部分を補助金が占めており補助金については現状維持が望ましいと考えている。</p> <p>また、子ども110番事業については、町PTA連合会と設置個所の情報を共有化し、地域の犯罪予防に努めていきたい。</p>		

(外部評価委員の意見)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・補導部会・育成部会とも忙しい中に頑張っておられると思います。今後も連携して事業に取り組んでいただきたいと思います。</li> <li>・現在、青少年の問題は街中よりもネットの中に多く存在している。しかしながら、事業はそのことに対応するものが全く無い。さくら健康フェスタは広い意味で青少年の健全育成に貢献しているかもしれないが、予算が限られる中、事業の本質として適切であるものに補助すべきである。その分の経費をネット問題への対応についての啓発や教育事業に焦点化した補助金と位置づけて補助金支出した方がよいのではないか。</li> <li>・被災直後から大変な状況の中で対応されてご苦労も多かったと察します。予算額の大部分を補助金が占めており補助金については現状維持が望ましい。</li> <li>・地域の見守りは、子どもたちにとって心強い存在にならなくてはならない。いざという時に子どもたちが駆け込んできた場合の対処方法をシュミレーションしておくとなお良いと思う。</li> <li>・活動の状況をもっと町民の方に知ってほしいと思います。</li> </ul>	

外部評価委員会としての今後の方向性	拡充 ・ 維持 ・ 縮小 ・ 改善 ・ 完了
教育委員会としての今後の方向性	拡充 ・ 維持 ・ 縮小 ・ 改善 ・ 完了

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	放課後子ども教室事業	担当課	教育課 社会教育係
事業目的	放課後等において、小学校の施設等を使用し、子どもたちの安心・安全な活動拠点を設け、地域の方々の参画を得て、子どもたちと共に勉強・スポーツ・文化活動など、地域住民との交流活動等の機会を提供することにより、子どもたちが地域社会の中で心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。		
活動内容	町内全小学校において実施(3小学校) [中央小:児童(1年~3年)23人、スタッフ:9人、水曜日・金曜日実施]たき火、宿題指導、昔遊び、木工体験、季節の行事等 [励徳小:児童(1年~6年)33人、スタッフ:18人、月曜日・水曜日実施]読み聞かせ、宿題指導、昔遊び、ペタンク、大正琴、太極柔力球等 [砥用小:児童(2年~6年)]43人、スタッフ:8人、火曜日・水曜日・木曜日(火・木は算数教室、水は表現教室)		
予算額 決算額	予算額 845,000 円	決算額 844,791 円	
担当課 自己評価	核家族化や地域の繋がりの希薄化や共働き世帯の増加する現状で子どもたちの居場所づくりを地域住民の方々に参画して行う良い事業だと考えている。また、児童の学力やコミュニケーション能力の向上及び地域住民の生きがいづくりに繋がっていると考えている。 スタッフ数が減少しているため、今後はスタッフを確保する必要がある、スタッフの発掘と共に後継者の必要があると考えている。		

(外部評価委員の意見)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもにとって安心・安全な活動拠点となり、学習指導を受け、色々な体験もでき地域の交流の場となっていると思います。</li> <li>・学校・家庭のみでなく、地域が子どもを育てていく中心となる事業であり、今後も継続が必要であると考える。また、小学校運動部活動の廃止に伴う運動をできる場として拡充していったらどうか。</li> <li>・活動内容を見て、3小学校区で独自の対応がなされており、子どもたちの豊かな心醸成に少なからぬ貢献をしていると確信する。スタッフの問題もあるが是非維持してもらいたい。</li> <li>・小学校の部活動が社会体育に移行することで、この放課後子ども教室は子どもたちにとって居場所づくりを担ってくると考える。15時以降に動けるスタッフの発掘は難しい問題ではあるが、学校教師と協力しあって、子どもたちのために有意義な時間を過ごせる教室にできるように工夫してもらいたい。</li> <li>・活動の状況をもっと町民の方に知ってほしいと思います。これから益々必要な事業だと思います。</li> </ul>	

外部評価委員会としての今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡充         ・ <input type="radio"/> 維持         ・ <input type="radio"/> 縮小         ・ <input type="radio"/> 改善         ・ <input type="radio"/> 完了
教育委員会としての今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡充         ・ <input type="radio"/> 維持         ・ <input type="radio"/> 縮小         ・ <input type="radio"/> 改善         ・ <input type="radio"/> 完了

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	歴史探訪講座等の開催事業	担当課	教育課 社会教育係
事業目的	石橋をはじめとする多種多様な文化財を活用し、郷土の歴史・文化に対し理解と関心が高まるよう歴史探訪講座(生涯学習講座)や説明会・研修会を開催する。		
活動内容	町内文化財を中心に5回の講座を開催した。 第1回:『熊本のメガネ橋345 取材こぼれ話』 受講者15名 第2回:『熊本の中近世石造物』 受講者10名 第3回:『仏像の見方～美里町の仏像～』 受講者15名 第4回:『古文書から分かる熊本の地震の歴史～これからの防災のために～』 受講者17名 第5回:『美里町の城跡について』 受講者14名		
予算額 決算額	予算額  38,000 円	決算額  35,000 円	
担当課 自己評価	美里町の歴史をより深く理解する機会の提供を行っている事業と考えている。また、石橋をはじめとする多種多様な文化財を住民の方々に理解して頂き、文化財保護への意識を高めてもらうことに有効だと考えている。		
<p>(外部評価委員の意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町の歴史を知る機会を与え、多くの方に興味をひく事業と考えます。また、受講者の受け入れは可能(増)でしょうか。</li> <li>・住民が地域を知り、地域に誇りをもつことが必要な中、このような講座は必要と考える。今後更に充実させるために次の2つの視点からの改善も必要ではないか。</li> </ul> <p>①一つのテーマについてもっと深く学ぶ連続講座とし、受講者がその成果を何らかの形で発信することで、より多くの住民に地域の歴史を伝える。(例えば子どもへの講話、地域資料を作成し学校図書館・町の図書館への寄贈、町内外の方に美里町の魅力を発信するホームページやフェイスブック等の作成 等)</p> <p>②町外の人も対象とし(受講費を若干徴収)、温泉や物産館、レストラン等のチラシを配布する等地域活性化策として活用する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・郷土の歴史・文化に対し理解と関心を高めるための取り組みであり、地道に継続することが大切。</li> <li>・参加者は5回とも違う参加者なのか。参加人数については妥当なのか気になる。単年度開催の講座だと思うが、このような講座が行われている事を全く知らなかった。次年度開催については、広報の仕方を見直すと良いのでは。</li> <li>・美里町の歴史を町民の方々に広く知ってほしいと思います。</li> </ul>			
外部評価委員会としての今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡充 ・ 維持 ・ 縮小 ・ 改善 ・ 完了		
教育委員会としての今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡充 ・ 維持 ・ 縮小 ・ 改善 ・ 完了		

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	美里町文化協会補助金事業	担当課	教育課 社会教育係
事業目的	町内各文化関係団体相互の連絡調整を図るとともに、本町文化振興に寄与する。		
活動内容	<p>年1回の主催事業の実施と文化祭を開催した。主催事業については七夕コンサートを公演し、約315名の方々が観覧された。</p> <p>また、主催事業の収入で、町内の小学生を対象に山鹿市で開催された熊本子ども芸術祭に参加体験事業を行われた。</p> <p>文化祭については、所属サークル58団体が展示の部、ステージ発表の部に分かれて開催。展示の部については文化の日の1週間前から作品の展示を行い多くの町民が来場した。発表の部については文化の日に開催し、終日賑わった。</p>		
予算額 決算額	325,000 円	決算額	325,000 円
担当課 自己評価	<p>熊本地震の影響により、各サークルにおいては、十分な練習及び準備が行えなかったが、会員皆さんの協力により、当初の計画通り、文化祭及び主催事業を実施することができたことは、評価できていると考えている。</p> <p>総会資料を精査した結果、予算については適正に執行されており、行事等も多岐にわたり、事業の目的達成のために活動されている。予算額の大部分を会費・補助金が占めており補助金については現状維持が望ましい。</p>		

(外部評価委員の意見)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・文化センターの施設使用も含め、多くのサークルも参加し文化を広める事業が実施されていると思います。</li> <li>・町民の自主的な文化活動を支援する取り組みとして現状の継続が望ましいのではないかと。</li> <li>・本町の文化振興に寄与していただいております現状維持。</li> <li>・主催事業に関しては、来年度も観覧者が多い公演を考えていただきたい。</li> <li>文化祭に関しては、町内各文化団体の発表・展示の場であり継続していただきたい。当日の観覧呼びかけについて、今のままで良いのか改善すべきか。</li> <li>・体育面に比べて、文化面には補助金が少ないのではないかと。</li> </ul>	

外部評価委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了

## 事務事業外部評価点検・評価項目

番号	担当係	事業名	事業内容	決算額
1	社会体育係	第25回 美里町ナイター陸上競技記録会 (委託料)	参加者相互の交流と連帯を深め、自己の体力を養いスポーツの基礎である陸上競技の技術を身につけ、少しでも高い記録に到達できるよう挑戦することを目的に実施。	269,100
2	社会体育係	第31回 中学校野球美里大会 (補助金)	中学生の健全な精神と身体の発達を期し、スポーツマンシップの高揚と技術の向上を図るとともに、近隣中学校との親睦を深めることを目的に実施。(宇城管内から9チーム参加)	149,987
3	社会体育係	第13回町民体育祭 (町体育協会予算)	平成28年度中止	0
4	社会体育係	第13回美里町駅伝競走大会 (町体育協会予算)	平成28年度中止	0
5	社会体育係	第46回 美里町新春霊台橋マラソン大会 (委託料・他)	走ることはすべての運動の基礎であり、体力づくりや健康づくりに欠かせないもので、幼年から高齢者に至るまですべての人に適切な運動である。新春にふさわしく、家庭の「ふれあい」と地域仲間の連帯性を深めることを目的に実施。 (町内参加者:95名・町外参加者:285名 計380名)	210,958
6	社会体育係	第37回宇城中学校新人駅伝大会	中学生の健全な精神と体力増強をめざし、各学校独自の工夫がそれぞれなされ取り組まれている。こういった中でスポーツでも一番苦しいとされている駅伝大会を計画し、スポーツマンシップの高揚と宇城管内の中学生の親睦を深め、冬季トレーニングの成果発揮の場として実施。(宇城管内11校、男子20チーム:女子18チーム参加)	102,446

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	第25回美里町ナイター陸上記録会	担当課	教育課 社会体育係
事業目的	参加者相互の交流と連帯を深め、自己の体力を養いスポーツの基礎である陸上競技の技術を身につけ、少しでも高い記録に到達できるよう挑戦することを目的に実施。		
活動内容	<p>「美里町陸上競技協会」に委託し、7月31日(日)・美里町総合公園グラウンドにおいて、トラック競技24種目、フィールド競技3種目に町内外より述べ252名(小学生37・中学生194名・高校生19名・一般2名)参加した。28年度は、疋田徳先生(熊本工業高校駅伝部監督)を講師に招いて陸上教室を開催した。</p> <p>※参加費なし                  ※予算支出用途(施設使用料・消耗品費・講師謝礼・仮設照明料等)</p>		
予算額 決算額	270,000 円	決算額	269,100 円
担当課 自己評価	<p>小中学生の練習の成果を発揮する場として有効と思われる。</p> <p>特に、中学生にとっては9月に開催される中体連に向けて、個人の実力を知る恰好の機会であり意識の高揚にも繋がると考えるが、午後の暑い時間帯での開催であるため、熱中症等による体調管理が心配されることから、開始時間等の検討も必要と考える。</p>		

(外部評価委員の意見)

- ・暑い時期に開催されており、熱中症等にも充分配慮し練習の基本を身につけるため、予算の範囲内で指導力のある講師を招いて実施してもいいと思います。
- ・小学生から大人まで陸上競技に親しむという面では良い事業であるが、夏の暑い時期に午後が一番暑い時間帯から実施しなければ全部の内容を消化できないという面が大きな課題であると思われる。陸上教室も小学生と中学生、高校生では指導内容も異なると考えられるので、陸上教室は対象を絞って別日の適切な時間帯に行うというような改善が必要ではないか。
- ・開催時期が最も暑い時期であり、開始時間等については一考の余地あり。
- ・参加者を見ると、小中学生が大半を占めており、参加者を小中学生に絞ってもいいのでは。開催時間について可能であれば、15時～など選手の体調管理の面からも検討してもらいたい。
- ・担当課の評価にもありますが、開始時間の検討をお願いしたいと思います。

外部評価委員会としての今後の方向性	拡充 ・ 維持 ・ 縮小 ・ 改善 ・ 完了
教育委員会としての今後の方向性	拡充 ・ 維持 ・ 縮小 ・ 改善 ・ 完了

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	第31回中学校野球美里大会	担当課	教育課 社会体育係
事業目的	中学生の健全な精神と身体の発達を期し、スポーツマンシップの高揚と技術の向上を図るとともに、近隣中学校との親睦を深めることを目的に実施。		
活動内容	<p>「美里町中学校野球実行委員会」に補助金を支出し、9月10・11日(土・日)の2日間、美里町総合公園グラウンド、町営球技場において、中体連後の新人戦として宇城管内の中学校から、9チームが参加して行う。</p> <p>※参加費 8,000円/チーム(56,000円)は、運営費に充当。          ※予算支出用途(審判料・メダル・消耗品費・審判員弁当代等)          ※結果 優勝(砥用中) 準優勝(不知火中)          ※中央中(三位)</p>		
予算額 決算額	予算額  150,000 円	決算額	  149,987 円
担当課 自己評価	中体連後、夏休みの練習成果を試す有効な大会と思われる。また、今回より参加校を宇城管内のみに見直して実施した。予算的には参加費(8,000円/1チーム)を徴収しても現額で適正と考える。		

(外部評価委員の意見)

- ・宇城管内限定でも大会として有効であり、継続して実施していただきたい。参加費については、予算に組み入れて執行(補助)した方が望ましいと思います。
- ・生徒数が減少する中、運営を担う保護者数も減少していることから、今回と同様、実態に応じた改善を行ないながら実施していくことが必要ではないか。
- ・参加校を宇城管内のみに見直しての実施は、選手の健康管理上や大会運営上やむを得ない措置であったと評価する。
- ・野球に関しては、中体連以外の大会があまり多くないと思うのでこれからも実施してもらいたい。ただ、結果ばかりに目を向けず、近隣中学生徒と親睦を深めることに重きを置いてもらいたい。美里町の生徒は友だちづくり、仲間づくりの場が町外の生徒に比べて少ないと思う。このような機会に他校の生徒とスポーツを通してふれあう事は間違いなく生徒にとってプラスになると考える。
- ・日程と参加チーム数を考慮して、選手が無理しない様にしてほしいと思います。

外部評価委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	第13回町民体育祭	担当課	教育課 社会体育係
事業目的	広く町民にスポーツを普及し健康増進とスポーツ精神の高揚を図り、併せて明るく豊かな町づくりに寄与することを目的に実施。		
活動内容	熊本地震及び6月豪雨災害により支部長会議で中止と決定。		
予算額 決算額	予算額  600,000 円	決算額	0 円
担当課 自己評価	事業目的達成のためには意義ある大会であると思われるが、本年度は熊本地震及び6月豪雨災害等の発生により支部長及び種目協会長を対象に実施するかの検討を行った。被災者等への配慮を考慮した場合、中止にすることが妥当であるとの意見により中止とした。		

(外部評価委員の意見)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・4月に地震が発生し、少なからず本町も被害を受け復興途中でもあり残念ながら中止となりましたが、これからはこれを土台にして継続していくことが必要だと思います。</li> <li>・町民のつながりを育むという面では維持すべきであると思われる。しかしながら、協会による活動が活発に行われている競技については、あえて町が実施しなくてもよいと思われる。課題について意見を集約し、よりよい方策について改善しながら実施していくことが必要ではないか。</li> <li>・昨年の中止は、自然災害で仕方ない。</li> <li>・H29年度は絶好の体育祭日和の中、大いに盛り上がった大会であったと思う。各支部、選手の選考は大変だと思うが、地域で助け合ってこれからも継続してもらいたい。</li> <li>・交流の場としても必要だと思います。支部によっては、同じ人が複数の種目に出場しているので支部編成を進めるべきだと思います。</li> <li>・球技大会は各種目協会で開催があるので、町民体育祭では排除して良いと思います。</li> </ul>	
外部評価委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
教育委員会としての今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	第13回美里町駅伝競走大会	担当課	教育課 社会体育係
事業目的	町民の健全な精神と体力の向上を図り、長距離選手の育成と連帯性のある町づくりに寄与し、併せて郡市対抗駅伝競走大会の選手選考を兼ねて実施。		
活動内容	熊本地震及び6月豪雨災害により、コースの一部が通行止め及び通行困難となったため中止とした。		
予算額 決算額	予算額  310,000 円	決算額  0 円	
担当課 自己評価	支部長会議及び美里町陸上競技協会と協議した結果、安全面の確保が困難と判断し大会を中止することとした。		

(外部評価委員の意見)

- ・地震及び豪雨等の影響で道路状況が悪く中止となり残念でありましたが、今後とも各支部も頑張っておりますので、コース等の変更も配慮し継続していく必要があると思います。
- ・郡市対抗駅伝競走大会の予選会という位置づけもあるが、年代別の選手がそろわない支部も増えてきている。いくつかの支部が合同でチームを編成することが可能となるような柔軟性を持たせることも検討が必要ではないかと考える。
- ・自然災害の影響での中止はやむなし。今年も一部コース変更を余儀なくされるとのことだが実施の方向で検討いただきたい。
- ・各支部の団結力が試される良い大会だと思う。選手の選考が大変であるがこれからも続けてもらいたい。安全面には十分注意して事故等ないようにお願いしたい。
- ・選手条件を緩和するより、支部編成か合同支部での参加を望みます。
- ・コースの安全性を十分に確保する事が大事だと思います。

外部評価委員会としての今後の方向性	拡充 ・ 維持 ・ 縮小 ・ 改善 ・ 完了
教育委員会としての今後の方向性	拡充 ・ 維持 ・ 縮小 ・ 改善 ・ 完了

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	第46回美里町新春霊台橋マラソン大会	担当課	教育課 社会体育係
事業目的	走ることは全ての運動の基礎であり、体力づくりや健康づくりに欠かせないもので、幼年から高齢者に至るまで全ての人に適切な運動である。新春にふさわしく家庭の「ふれあい」と地域仲間の連帯性を深めることを目的に実施。		
活動内容	「美里町陸上競技協会」に委託し、1月1日(日)美里町総合運動公園グラウンド発着コース(13種目・男女年齢別)において、町内外より380人(内町内95人)が参加して実施。 ※参加費 高校生以上1,000円/人(*194人=194,000円) 小中学生500円/人(*176人=88,000円) 未就学児(無料)*10人 合計282,000円(前年比14,000円減) ※参加費は、町一般会計に収納。 ※予算支出用途(参加賞・メダル・賞品・ゼッケン・インク・婦人会接待費等。)		
予算額 決算額	予算額  249,000 円	決算額  210,958 円	
担当課 自己評価	町内帰省中の参加者や毎年楽しみにされている町内外からの参加者等もあり町のPRには効果があると思われる。しかし、大会運営上、年末から年始にかけての準備・大会となり、期日の変更等についての声も聞こえるため、関係団体等と協議を行っているが期日の変更は困難と思われる。		

(外部評価委員の意見)	
・町内外より参加をいただき恒例の大会でもあり、正月実施で協会・婦人会の方々に負担をかけると思いますが、継続して開催してほしいと思います。 ・1月1日の実施にあたっては、関係者の負担が大きいのではないかと考えられる。また、年末年始は寒い中での急な体調変化に対する医療体制としても不安が感じられる。関係団体との調整は難しいかもしれないが、可能であれば実施期日の変更が望ましいのではないかと。 ・半世紀にならんとする歴史ある大会であるので、元日から大会運営は大変でしょうが継続していただきたい。 ・開催期日について、やはり運営側の負担が大きいと考える。リピーターの参加者が多いと感じるので、開催期日について参加者にアンケートを取ってみては？その上で一月中に開催できるのであれば運営側の負担も減るのでは。13種目についても検討して減らしてもいいのではないかと。 ・大会の継続は望ましいが、元旦の開催は変更すべきだと思います。(担当者は関係団体等と協議している様ですが「変更してほしい」との意見が多いように思います。)	

外部評価委員会としての今後の方向性	拡充 ・ <b>維持</b> ・ 縮小 ・ 改善 ・ 完了
教育委員会としての今後の方向性	拡充 ・ <b>維持</b> ・ 縮小 ・ 改善 ・ 完了

平成28年度 美里町教育委員会事務事業点検・評価シート

事業名	第37回宇城中学校新人駅伝大会	担当課	教育課 社会体育係
事業目的	中学生の健全な精神と体力増強をめざし各学校独自の工夫がそれぞれなされ取り組まれている。こういった中でスポーツでも一番苦しいとされている駅伝大会を計画し、スポーツマンシップの高揚と宇城管内の中学生の親睦を深め、冬季トレーニングの成果発揮の場として実施。		
活動内容	2月26日(日)町内駅伝コース(男子・6区間・18km)(女子5区間・12km)において、宇城管内の中学校より男子20チーム(中央中2・砥用中2チーム)、女子18チーム(中央・砥用中各2チーム)が参加して実施。 ※参加費なし。 ※予算支出用途(レプリカ・メダル・ゼッケン・インク・役員弁当代等) ※結果 男子 優勝(松橋中A) 2位(小川中A) 3位(三角中A) 女子 優勝(松橋中A) 2位(鶴城中A) 3位(松橋中B)		
予算額 決算額	予算額  97,000 円	決算額  102,466 円	
担当課 自己評価	新チームになって冬季の練習の成果を試す良い機会と考える。 安全面については、事故等が発生しないよう十分配慮したい。また、大会開催の経緯等を考慮しながら、大会参加費の徴収についても検討したい。		

(外部評価委員の意見)	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・交通状況等を把握し、事故等のないよう計画してほしい。また、参加費の徴収も検討されていること、一部の経費に使用できれば良いのではないかと思います。</li> <li>・大会開催の経緯を理解していないため当を得ないかもしれないが、宇城管内の中学生を対象とした大会であれば、美里町独自の開催でなく、宇土市、宇城市と連携して実施することはできないかと素朴な疑問と感じる。連携事業として実施できないのであれば、町内の学校・保護者は運営に携わっておられるであろうから、町外からは運営費として参加費を徴収すべきではないか。</li> <li>・この大会の意義は宇城管内の中学校にとっても十分にあるから、大会参加費の徴収については検討してよいのではないか。</li> <li>・参加費について、各学校校から徴収して良いと考える。 安全面については十分注意して、事故等ないように運営していただきたい。 生徒同士の親睦を深めるいい機会にしてもらいたい。例えば、1、2チームをオープン参加で行い各学校から生徒を出して連合チームで走ってみるとか。一つの襷をつなぐことで親睦は深まるはず。 地元中学校の上位入賞を期待しています。</li> <li>・良い大会だと思います。安全面の十分な確保をお願いします。</li> </ul>	

外部評価委員 会としての 今後の方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了
教育委員会と しての今後の 方向性	拡 充 ・ 維 持 ・ 縮 小 ・ 改 善 ・ 完 了